

当院における植物由来脂肪溶解注射の使用経験

石橋 正太

Shota Ishibashi

医療法人社団翔友会 品川スキンクリニック 表参道院

顔面の皮下脂肪を減じる美容医療的治療方法として脂肪溶解注射と脂肪吸引が挙げられる。前者に関して、従来は phosphatidylcholin を主成分とした脂肪溶解注射が広く用いられてきたが、注射後の発赤、腫脹、掻痒感が著しく、顔面に用いることは現実的ではなかった。近年、クルミエキスやチロシンを含んだ植物由来の脂肪溶解注射が多く用いられるようになった。当院でも 2014 年末より OutlineR を使用し、一定の効果をj得ている。今回、当院での使用経験を述べると共に、治療前後の写真を供覧したい。ポイントは患者が減らしたいと希望する部位が、脂肪なのか、筋肉なのか、たるみなのかを見極めること、また適切に皮下脂肪層の深さへ薬液を注入することである。